

仕様書 / Technical Data Sheet

PowerSpace P4150+

versatile power amplifier



製品概要

1RUサイズでパワー出力とDSPを兼ね備えた4チャンネル仕様のPowerSpace P4150+で、設置を迅速に。スピーカー、コントロール、ソフトウェアの包括的なプラットフォームの一部であるBose Professional PowerSpace+アンプの特長は、上質な商業空間向けのサウンドシステムを効率的に構築できる、迅速なセットアップワークフローです。内蔵された設定ユーティリティとブラウザベースの直感的なUIが、一般的な作業を分かりやすく表示。システムを迅速に構築し、インストールの時間を短縮しながら、セットアップの正確性を高めることができます。設置が完了したら、独自のアルゴリズムによってControlCenter可変ゾーンコントローラーなどのオプションのインターフェースを使って、ユーザーの操作したい機能を任意に割り付け可能。アンプとDSPが操作性に優れた一つのパッケージとなった「PowerSpace+」モデルは、上質なサウンドを求める商業空間の音響システムを簡単に実現できます。

用途

小売店
レストラン、バー
宿泊施設
会議場
学校
ロビーやホワイエ

主な特長

150W/チャンネルの出力供給 — Bose Professionalのスピーカー、DSP、コントロールに対応し、商業空間向けのフル包括的なサウンドシステムの構築が可能

内蔵DSP — SmartBassプロセッシング、ルーティング、レベルコントロール、ディレイ、リミッター、Bose ProfessionalスピーカーEQ、インプットEQ、エリアEQを搭載

PowerSpace設定ユーティリティ — 信号と温度監視を含むリアルタイム制御が可能な、webサーバーと統合したブラウザベースの直感的なUIで簡単セットアップ

ページ信号入力時に再生音を自動的に減衰するOpti-voice pagingを搭載し、音楽再生中でもスムーズなページングを提供

商業空間向けシステムの構築をよりシンプルにする包括的な機能 — 電話/マイクページング専用入力(600Ω)、保留音やラインレベルのAux出力(600Ω)、NO/NCミュート接続

柔軟なインピーダンス設定 —ブリッジ接続不要でローインピーダンス(4~8Ω)/ハイインピーダンス(70/100 V)伝送にフルチャンネルの出力が供給可能

I-Share出力 — 2つのチャンネルを組み合わせて、ローインピーダンス(2~4Ω)またはハイインピーダンス(70/100 V)出力で2倍の出力レベルを実現

オートスタンバイモード — 音声信号がしきい値を下回ると20分後にスタンバイモードに移行し、省エネを実現。音声信号を受信するとスタンバイモードから復帰

直観的な操作 — オプションのControlCenter可変ゾーンコントローラー(CC-1、CC-2、CC-3)で、音量調整と音源切替を簡単に操作

仕様および設置についての詳細は、BoseProfessional.comを参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。2023年9月

PowerSpace P4150+

versatile power amplifier

技術仕様

電力定格		
アンプ出力	4 × 150 W (THD+N < 0.04%, 1 kHz, 4~8Ω, 70/100V)	
I-Shareモード出力	2 × 300 W (2~4Ω, 70/100V) (各チャンネルペアでI-Shareを使用可能)	
ゲイン (Low-Zモード)	29 dB	
ゲイン (70Vモード)	35 dB	
ゲイン (100Vモード)	38 dB	
オーディオ性能		
周波数特性	4-8Ω: 20 Hz~20 kHz (±1 dB @ 1 W) 70/100V: 20 Hz~20 kHz (±1 dB @ 1 W)、50 Hzハイパスフィルターが適用される	
チャンネル分離 (クロストーク)	> 80 dB @ 1 kHz, > 65 dB @ 20 kHz	
ダイナミックレンジ	≥ 100 dBA (定格出力時)	
DSP		
A/DおよびD/Aコンバーター	24ビット / 48 kHz	
処理機能	ルーティング、スピーカーEQ、 V_{Peak} 、 V_{RMS} リミッター、リアルタイムパラメトリックEQ、ControlCenter設定、ミュート / 出力極性反転	
オーディオレイテンシー	1ミリ秒未満 (スピーカー出力へのアナログ入力)	
オーディオ入力		
入力チャンネル	バランス × 4、アンバランス × 2	
コネクター	ユーロブロック (6ピン) × 2	
入力インピーダンス	10 kΩ	
最大入力レベル	22 dBu (14 dBu感度設定時)	
感度	-10 dBV / 4 dBu / 14 dBu	
オーディオ出力	スピーカー	AUXILIARY
出力	4	2
コネクター	8端子ブロック	3ピンユーロブロック (600 Ω 保留音、ラインレベル)
インジケーターおよびコントロール		
電源LED	白の点灯: 電源オン。 白の点滅: オートスタンバイモード。 赤の点灯: 電源の異常。 赤の点滅: 温度異常。	
入力信号LED	緑色: 入力信号がある状態。 オレンジ色: 入力クリッピングが近い状態。 赤色: 入力クリッピングしている状態。	
出力リミットLED	オレンジ色: 出力リミッターが働いている状態。 赤色の点滅: アンプがミュートされた状態。 赤色の点灯: アンプまたは温度の異常。	
コントロール、フロントパネル	電源オン / オフ	
コントロール、リアパネル	ControlCenter CC-1、CC-2、CC-3ゾーンコントローラー、ミュート、出力アッテネーター用のRJ-45リモート入力。	

仕様および設置についての詳細は、BoseProfessional.comを参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。2023年9月

PowerSpace P4150+

versatile power amplifier

電氣的仕様	
電源電圧	100~240 VAC (±10%、50/60 Hz)
消費電力	120 VAC/230 VAC、25 W (オートスタンバイ)、325 W (最大)
電源コネクタ	標準IEC (C14)
保護	V_{Peak}/V_{RMS} リミッター、高温、出力ショート、超高周波 (EHF)、過度に低いまたは高い電源電圧
物理的仕様	
動作温度範囲	0 °C ~ 40 °C
保管温度範囲	-40 °C ~ 70 °C
寸法 (H × W × D)	44 mm × 483 mm × 420 mm
質量	約 6.6 kg (14.6 lb)
梱包質量	約 8.6 kg (19.0 lb)
冷却システム	マイクロプロセッサ制御、複数の可変速度ファン、前面から背面への空冷

PowerSpace P4150+

versatile power amplifier

前面



1. 電源スイッチ — In/Outのスタンバイモードを表示。

2. 電源LED

白色の点灯は、電源オンを示します。

白色の点滅は、ユニットがオートスタンバイモードであることを示します。

赤色の点灯は、電源の異常を示します。

赤色の点滅は、温度異常を示します。

3. 入力信号LED (1/2/3/4) — 各LEDは独立して動作します。

緑色のLEDは、信号を受信していることを示します。

オレンジ色のLEDは、信号がクリッピングに近づいていることを示します。

赤色のLEDは、クリッピングを示します。

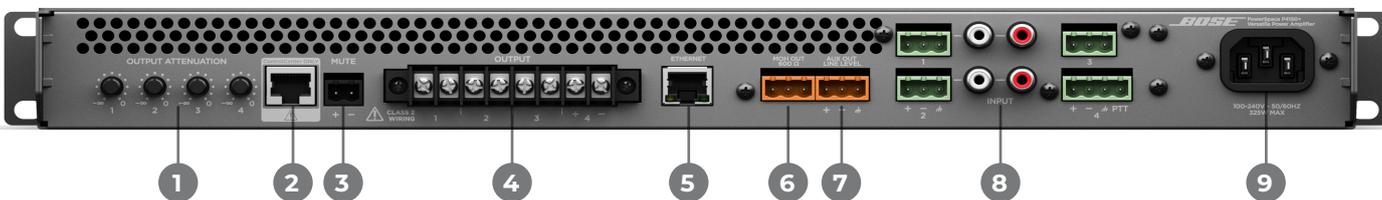
4. 出力リミットLED (1/2/3/4) — 各LEDは独立して動作します。

出力の V_{Peak} または V_{RMS} の許容入力を超えたためにアンプ出力のリミッターが動作しているときは、LEDはオレンジになります。

アンプの故障が検出された場合、LEDが赤く点灯します。

すべての出力がミュートされた場合、LEDが赤く点滅します。

背面



1. **Output Attenuation 1/2/3/4** — 各出力のアッテネーターです。減衰を減らすにはこのアッテネーターを時計回りに回し、減衰を増やすには反時計回りに回します。

2. **ControlCenter** — ControlCenter CC-1/CC-2/CC-3可変ゾーンコントローラーまたはCV41 4-to-1コンバーターのみで使用可能なRJ-45入力コネクタ。

3. **Mute** — ミュートコネクタの短絡によりすべての出力をミュートさせるコンタクトクローザー接続。設定ユーティリティでミュート極性を反転させることができます。

4. **Output** — スピーカーに接続するための8端子のブロックコネクタ。4 Ω、8 Ω、70V、または100Vの負荷にかかわらず各チャンネルが最大150 Wを提供できます。各出力ペアでI-Shareを使用できます。

5. **Ethernet** — アンプをスイッチまたはノートPCのEthernetポートに接続して、Webベースの設定ユーティリティを使用して設定できます

6. **保留音** — 600 Ω保留音専用インターフェース

7. **Aux出力** — ラインレベルAux出力

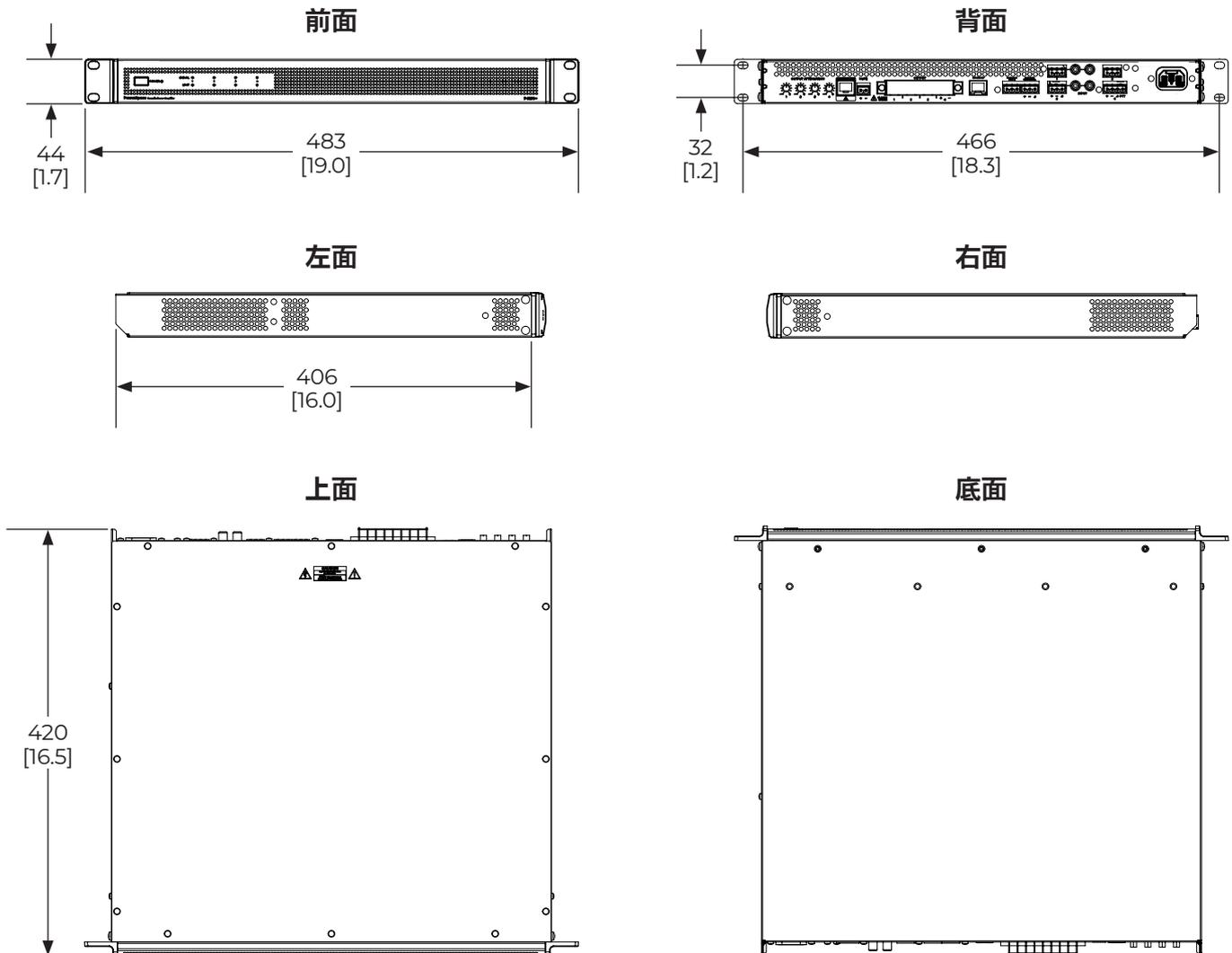
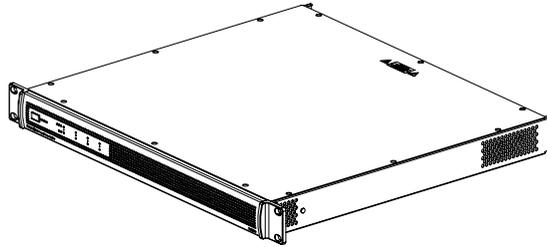
8. **Input** — Input 1および2ではバランスラインレベル入力(ユーロブロック)またはアンバランス入力(ステレオRCA)をサポートしています。Input 3および4はバランス入力です。Input 4では、600 Ω電話ページング入力またはPTT/VOXダイナミックマイク入力もサポートしています

9. **AC電源インレット** — アンプがオンの状態でAC電源コードを抜くことは、フロントパネルの電源スイッチで電源をオフにするのと同じであり、電源をオフにする方法の1つとして使用できます。

PowerSpace P4150+

versatile power amplifier

外形寸法¹



1. 寸法は上がミリメートル、下がインチによる表記です。

PowerSpace、Opti-Voice、およびSmartBassは、Transom Post OpCo LLCの商標です。BoselはBose Corporationの商標です。その他すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。©2023 Transom Post OpCo LLC。All rights reserved。

仕様および設置についての詳細は、[BoseProfessional.com](https://www.boseprofessional.com)を参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。2023年9月